

合理的配慮 って なんだろう？

お互いの情報や意見を伝え合いながら 壁を乗り越えていくこと

配慮を求められた側

実際にできそうか、費用や負担がどれくらいかかりそうか、などの視点から、提案のあった方法で配慮の提供ができるかどうか考えてみましょう。もし難しいようであれば、代替案を検討するなどして、そのことを相手に伝えましょう。

配慮を求める側

相手からできる範囲での提案があれば、その方法でも大丈夫かどうか考えつつ、自分の考えを相手に伝えましょう。

配慮を求める声

障がいのない方と同じようにサービスや制度などを利用するため

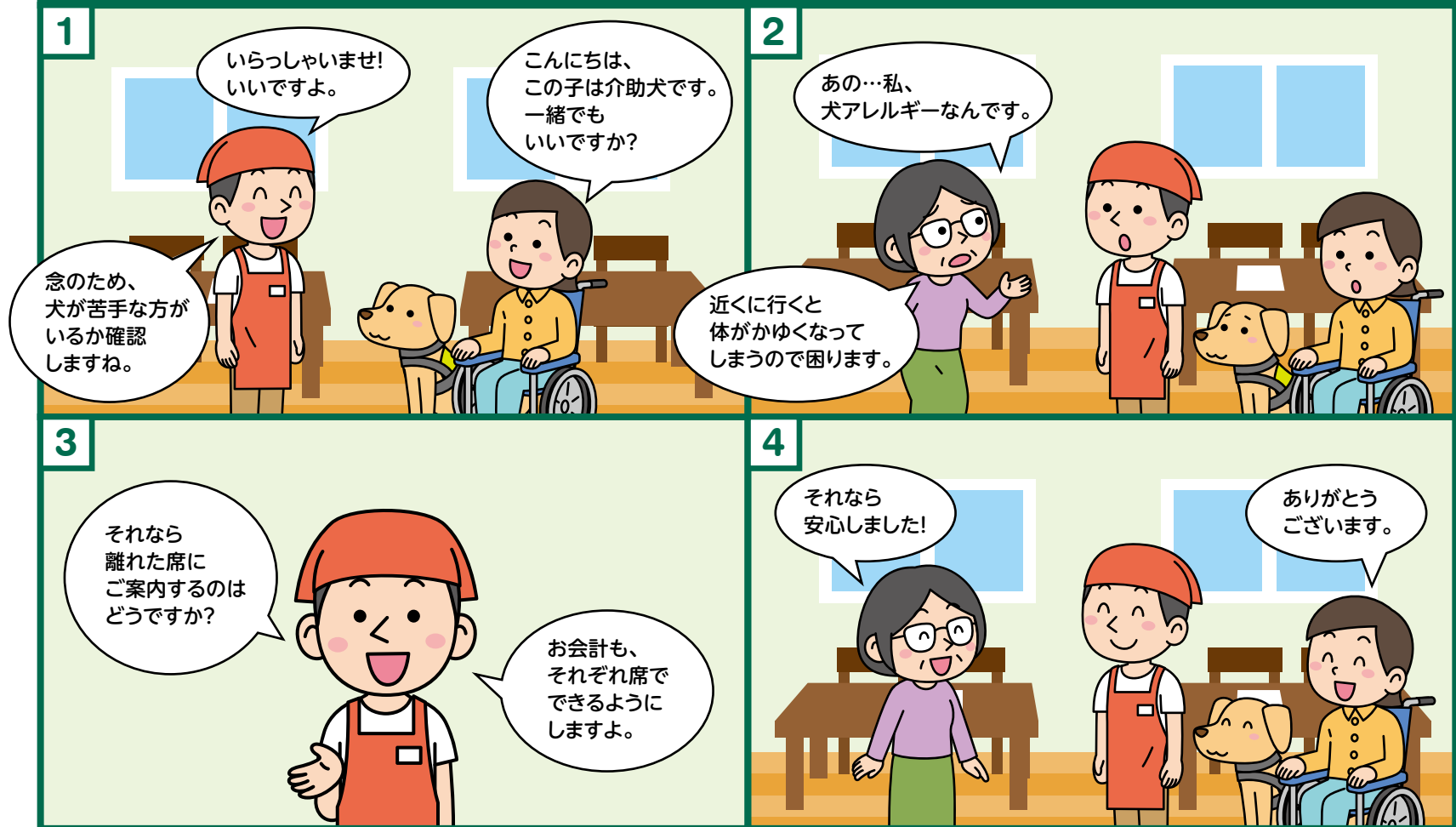
最初に提案のあった方法では対応が難しい場合でも、話し合いながら歩み寄り、お互いに納得できる配慮の方法を探すことが大切です。【建設的対話】

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）

施設や制度、文化などの中で、障がいのある方が生活する上で妨げとなってしまうもの（社会的障壁）があります。それらを乗り越えるため、お互いについて理解し、現状をより良くし、みんなが暮らしやすい環境を、一人ひとり考えていきましょう。

	障がいを理由とする不当な差別的取り扱い	合理的配慮の提供
役所・会社・お店など	してはいけない（禁止）	しなければならない（義務）

合理的配慮の例



表紙の方 ▶ 区内在住の長岡さんとエディちゃん(介助犬)

具体的な声はより良い配慮の形につながると私は考えています。犬が怖いなどの不安も我慢せずに伝えてください。私たちも補助犬と暮らしやすく、周りの方も安心して受け入れられる、合理的配慮の良い事例が増えることを願っています。

表紙のお店 ▶ すまいるブレイク CAFE & BAKERY

- ▶ 場所 中央4-30-11 さぼーとぴあB棟1階
- ▶ 営業時間 午前10時～午後5時 店内飲食は午後4時まで
- ▶ 定休日 土・日曜、休日

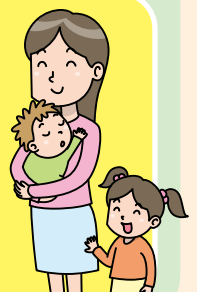


新型コロナワクチン接種のための 区での合理的配慮

- 聴覚障がいのある方のために、手話通訳者等を配置した専用接種会場を用意しました。
 - 知的障がいのある方のために、通所施設などでの接種を行いました。
- 【接種会場：20か所、延べ1,158名】

通所施設での接種を利用した 家族の声

子どもに知的障がいがあるため、集団接種会場では騒いでしまうと思い、困っていましたが、ゆったり打って、待機時間も本人のペースで過ごすことができたので、通所施設でのワクチン接種ができて良かったです。



補助犬とは

盲導犬

もうどうけん

目に障がいのある方が安全に歩けるお手伝いをします

聴導犬

ちょうどうけん

耳に障がいのある方へ生活に必要な音を知らせます

介助犬

かいじょけん

体に障がいのある方の日常生活を手助けします